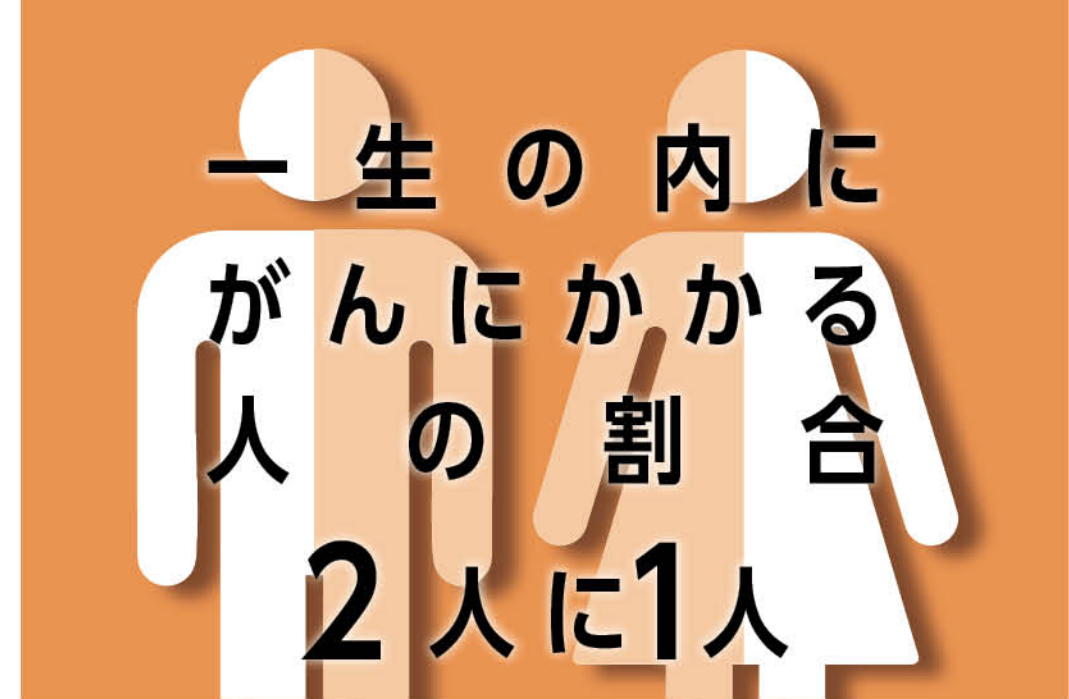


受けていますか？ がん検診



がんは日本人の2人に1人がかかり、4人に1人が亡くなっているといわれています。しかし、早期に発見・治療することで治る可能性の高い病気です。がんを正しく理解し、検診を受けることは、将来の自分のために、周りの人のためにとても大切です。

問合せ先 役場健康づくり課(保健センター) ☎88-5533

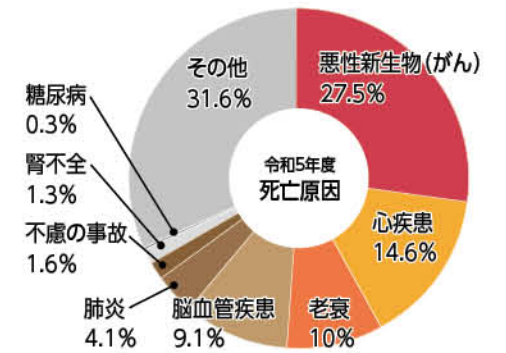
がん検診が必要なわけ

がんは日本人の死因の中で長年トップを占める病気であり、多くの人たちにとって身近な課題となっています。しかし、がんは決して「手遅れになる病気」ではありません。近年の医療技術の進歩により、早期発見・早期治療を行うことで多くの命が救われるようになりました。

その鍵となるのが、定期的ながん検診です。がん検診を受けることで、症状が現れる前の段階でがんを発見できる可能性が高まり、治療の選択肢も広がります。それにもかかわらず、近年のがん検診の受診率は決して高くなく、未受診の人が多い現状があります。

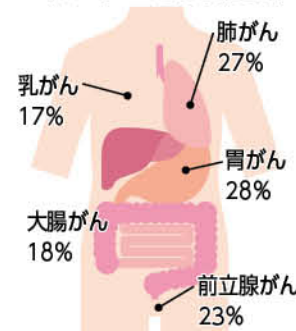
未来の自分や大切な家族のために、今一步を踏み出してみませんか？

町の状況は……？



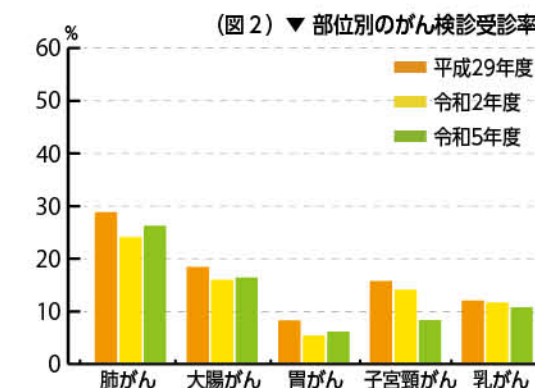
(図1)

▼令和2年がん部位別罹患割合



町の令和5年度における死亡原因のうち1位ががんによるもので、割合は27.5%、数にすると88人ががんで亡くなっています。

さらにがんの部位別罹患割合(図1)を見ると、肺がんや胃がんなど代表的なものの以外に、女性特有の乳がんや、男性特有の前立腺がんも多く発見されています。



しかし、近年の町における部位別のがん検診受診率(図2)を見ると、最も多い肺がんの受診率(平成29年)だけ見ても28.8パーセントとなっており、受診率が低い状態が続いているのが現状です。

がんは自覚症状のないことも多いので、今は元気だと思っても、毎年がん検診を受けることが重要です。がん検診は職場での検診や、人間ドックでも受けることができますので、機会を逃すことなく受診されることをお勧めします。

▼令和7年度のがん検診事業(対象者の年齢は、令和8年3月31日時点の年齢)

	大腸がん検診	胸部レントゲン検診	胃がんリスク検診	前立腺がん検診	胃がん検診	
					胃レントゲン検査	胃内視鏡検査
対象者	40歳以上	40歳以上	40・45・50・55・60・65・70歳で受診歴がない人	50～80歳の偶数年齢の男性	40歳以上	50歳以上で、前年度に胃内視鏡検査を受診していない人
内容	検便	レントゲン検査	血液検査	血液検査	レントゲン検査(バリウム)	内視鏡検査(口、鼻)
予約	41,46,51,56,61歳の人は無料クーポンの対象				完全予約制	
期間	集合けんしん実施日(詳しくは広報おうら3月号に掲載予定)					6月～令和8年1月

▼婦人科検診(対象者の年齢は、令和8年3月31日時点の年齢)

	乳がん検診	子宮頸がん検診	
		集団検診	個別検診
対象者	40歳以上の 奇数年齢の女性	20歳以上の 奇数年齢の女性	
無料クーポン	41、46、51、56、61歳の人	21、26、31、36、41歳の人	
内容	マンモグラフィ	細胞診検査	
予約	完全予約制		
期間	8～12月の集団検診実施日		6月～11月

町のがん検診のススメ

役場健康づくり課では、町民のみなさんを対象に、がん検診を実施しています(上表参照)。

実施期間中、自分のタイミングで都合の良い日程や、検診の種類、検診場所を選択してもらうことができます。また、がん検診は自費だと数千円から1万円以上かかりますが、町のがん検診で受けると無料のものや、500円で受診できるものがあります。大腸がん検診や子宮頸がん、乳がん検診は特定の年齢で対象になる人に無料クーポン券を送付しています。

ぜひ町のがん検診を受診してください。

要精密検査と言われたら

がん検診を受けて、要精密検査と言われたら必ず医療機関を受診しましょう。この結果は、必ずしもがんがあることを意味するわけではなく、がんを含め何らかの病気の可能性があると判断されたということです。万が一の場合、見つかるはずのがんを放置することになりますので、必ず精密検査を受けてください。がんは早期に治療することで治る確率が上がります。



町の各種けんしん

町の補助事業

がん患者医療用ウィッグ等購入費助成

▶対象 がんと診断され、がんの治療に伴う脱毛、乳房の切除などにより1年以内に補正具を購入した人

若年がん患者在宅療養支援事業

▶対象 39歳以下で末期がんと診断され自宅で療養している人

骨髄移植ドナー助成事業

▶対象 公益財団法人日本骨髄バンクで骨髄または末梢幹細胞を提供した人



補助内容や申請書類など詳しくは町ホームページ

教室のご案内

がん予防教室

がんってどんな人がかかりやすいの？がん検診とは？がんの予防法などについて理解を深めましょう。

▶期日 3月7日(金)

▶時間 午前10時～11時

▶会場 保健センター

▶内容 がんに関する講話

▶定員 40人(先着順)

▶参加費 無料

▶持ち物 筆記用具

▶申込方法 電話で申し込む(来所不可)

▶申込開始 2月17日(金)午前9時

▶申込・問合せ先 役場健康づくり課(保健センター) ☎88-5533

てくてくアプリポイント対象



自分と大切な人のために……

受けよう、がん検診

